

雑誌名	234	小二教育技術	発行所	小学館
	1	S40.11	授業のなかのほめ方・しかり方	わたしのほめ方・しかり方のコツ
	2	41.06	巻頭誌	スイッチ
	3	41.08	わたしの好きな子どもの詩	
	4	41.11	練習学習と現場の問題	かんじんなのは「練習」する「主体」である
	5	42.02	教師と賞罰	
	6	45.06	よい発問・よい助言の条件	
	7	50.01	昭和50年の小学校教育に望む	
雑誌名	235	小三教育技術	発行所	小学館
欠	1	S34.04	口絵写真	山村の春－相田小学校－
	2	35.08	夏休みの親と子	兄弟げんかの見物・夜汽車の兄弟
	3	43.01	共同研究	子どもの発言をどう受けとめるか 八鹿小学校
	4	43.08	実践記録特集・子どもとともに	解説 学級を高める記録
	5	46.01	新春対談	未来を生かす教育 松田道雄・東井義雄
	6	46.12	わたしの教育開眼	これ、わたしの字
	7	50.04	わたしの体験的「出会い」論	
	8	57.01	教師への年賀状	光いっぱいの新 Year を
	9	57.04	子どもと歩んだ40年	どの子ども光をもっている
	10	57.05	々	そのもうひとつ向こうに、ほんとうの子どもがいる
	11	57.06	々	熱心さが子どもをダメにすることもある
	12	57.07	々	サルも木からおちる
	13	57.08	々	どちらが生徒か先生か
	14	57.09	々	さかさま授業
	15	57.10	々	心の扉を開くもの
	16	57.11	々	おばあちゃんの柿
	17	57.12	々	何を家庭連絡するのか
	18	58.01	々	ぼくの十年先を見ててください
欠	19	58.02	々	
	20	58.03	々	卒業生を送ることばを述べたやんちゃ者の三年生
雑誌名	236	小四教育技術	発行所	小学館
	1	S34.04	特別ルポ	山あいにつく ー親の願いと教師の願いを聞くー
	2	S34.08	山の子の夏休み	
	3	37.08	実践記録のすすめ	
	4	37.11	相談室	学習定着の技術
	5	38.03	難教材の分析と指導の対策	解説 難教材とは何か
	6	39.08	実践記録を書く人のために	
	7	40.10	わが授業の秘密	ねらいを明確に
	8	41.04	村の教育	一回 子どもの心の地下茎
	9	41.05	々	二回 茶わんの欠けた話
	10	41.06	々	三回 うーでん うーでん
	11	41.07	々	最終回 ひとりと首から下
	12	44.03	実践記録をこう書いてきた	課題追求の記録でありたい
	13	45.02	私の提言	こんな四年生にしておきたい
	14	48.08	父母の学力感にどう答えるか	
	15	49.01	もし私が小学校の教師なら...	新年という「白い本」

	16	50.01	1975年、教育に望むもの 人間信頼の職場づくりこそ
	17	50.08	わが体験的教育論 問題をもつ子から学ぶ 問題児Mから学んだこと
	18	51.01	私と一冊の本 「土」に生命を
	19	51.06	学ぶ喜びを深める導入の工夫 理科 忘れられないあの授業
	20	51.10	子供に教えられた授業技術 もしこの子に出会っていなかったら
	21	52.09	忘れられないあの授業 増刊号
	22	53.06	授業をほんものにするために「ゆとりの時間」を使おう
雑誌名	237	学習サークル四年生「母親教室」	発行所 小学館
	01	S49.06	先生と上手につきあう方法
雑誌名	238	小五教育技術	発行所 小学館
	1	S32.11	つづる力のゆたかさをめざして
	2	S35.11	教育の窓 これからの子ども、これからの教育
	3	37.11	相談室 学習定着の技術
	4	46.09	ノート指導の原則五か条
	5	47.09	インタビュー40年の教育実践をささえたもの—東井義雄氏に聞く
	6	47.10	授業技術セミナー(1)子どもからスタートする授業を…
	7	47.11	々 (2)子どもを生かす板書の工夫
	8	47.12	々 (3)「機能に応じた学習帳」の指導を
	9	48.01	々 (4)疑問を育てる発問を
	10	48.02	々 (5)子どもをひきつける導入・展開
	11	48.03	々 (6)個と集団の伸ばし合いを
雑誌名	239	小六教育技術	発行所 小学館
	1	S37.01	仲間への年賀
	2	37.04	おすすめしたい本 先生おたずねします また逢う日には
	3	37.05	おすすめしたい本 小学六年生の学級改造 授業の技術シリーズ
	4	37.06	おすすめしたい本 授業の技術 5「導入の方法」 6「宿題・予習・復習」
	5	37.07	おすすめしたい本 一年生の教育学 教授過程
	6	37.08	だれにでもできる作文指導
	7	41.03	子どもを卒業させるにあたって
	8	42.12	提案 家庭教育に役だてる評価の伝達
	9	43.10	わたしの感心した授業 教室にみなぎる読みの楽しさ
	10	45.04	わたしをわたしにしてくれたもの 1回 母が教えてくれたこと
	11	45.05	々 2回 空の天じょう
	12	45.06	々 3回 ほしうどんの木箱
	13	45.07	々 4回 除雪丸の思い出
	14	45.08	々 5回 ビリッコにだって役目がある
	15	45.09	々 6回 独来独去
欠	16	45.10	々 7回
	17	45.11	々 8回 「方」という字
	18	45.12	々 9回 わが師「モリタミツ」
	19	46.01	々 10回 そのもうひとつ向こうにあるものを見る目
	20	46.07	子どもたちと歩んだ39年 1「方」という字
	21	46.08	々 2「能力別学級編成」という仕組み
	22	46.10	々 3 K君の質問
	23		々 4 三けたのかけ算

	24	47.02	々 5 頼まないのに聞いてもらえた「朝礼の話」		
	25	47.03	々 完 「燼（もえさし）の哀歓」		
雑誌名	240 教育技術 中学教育		発行所	小学館	
	1	S51.11	随想「堤防」の決壊		
	2	53.02	子どもを見る教師の目とは		
雑誌名	251 教育		発行所	小学館	
	01	S30.11	親と教師と子どものページ 土生が丘15号より		№65
	02	33.03	実践記録の検討（大槻健）		85
	03	33.11	教育方法としての生活綴方 ―戦後の問題を中心に―（杉山明男）		93
欠	04	34.01	東井義雄氏が我々に示唆するもの（飯田・汲田・坂元）		
	05	34.04	私のいのちの思想について 飯田・汲田・坂元三氏の書評に導か		99
	06	35.04	教育実践と国民文化		113
	07	35.12	学習意欲（編集室 横須賀薫）		122
	08	40.05	往復書簡 体制と価値観（水野茂一・東井義雄）		183
	09	40.08	授業の構造と生活綴方の遺産（吉田昇） 水野・東井往復書簡を		186
	10	40.09	こだま 久米さん・東井さんへ（水野茂一）		187
	11	56.09	社会教育と学校教育		402
雑誌名	252 国語の教育		発行所	国土社	
	01	S43.07	教育のための国語教育の実践		№3
	02	45.02	教材研究 「キュリー夫人」―現場教師の立場から―		22
	03	46.01	「話しあい」の意味するもの		33
雑誌名	253 カリキュラム		発行所	誠文堂	
	01	S33.04	つよいしっかりした子どもを育てるために 教師の実践(1)		
	02	33.11	国語学習ノート		
	03	34.01	われわれは「道徳」をこううけとめる 節約		
	04	34.03	教師は戦後の農村をどう把握しているか 農村の実践記録からさぐる（提案 佐々木均太郎）		
雑誌名	254 生活教育（カリキュラム改題）		発行所	誠文堂新光社	
	01	S35.01	戦後教育における生活と系統（中野光）		
	02	35.02	生産技術と社会認識（社会科）との関連（江口武正）		
	03	35.03	東井義雄論（馬場四郎）		
	04	35.11	特集 教科の問題点と実践 算数・数学教育（森孝一・中野光・横池清）		
	05	36.12	東井義雄と「授業研究」（西村忠義）		
雑誌名	255 芽		発行所	誠文堂新光社	
	01	S63.06	随想 夕焼けの小便		
雑誌名	256 月刊 教育ジャーナル		発行所	学習研究社	
	01	S39.06	わたしは学力をこう考える 知識や技術を主体化するとき生まれる力		
	02	40.08	宿題の歴史―わたしと宿題―		
	03	40.11	学校の内外をとりまくもの 学級づくりが基盤		
	04	41.04	これからの望ましい入学式		
	05	41.07	アンケート「教育課程改訂にのぞむ」系統づけよう指導内容		
	06	41.11	アンケート「教育百年に思う」大手術をする機会		
	07	41.12	学校教育に遊びを		
	08	42.11	アンケート わたしの児童文化論 商業主義への反省から		
	09	43.03	アンケート 社会意識への道 自分と他人の中で		

	10	47.04	アンケート 「すばらしい学校」の条件 原点を確かめ直そう
	11	52.03	授業時間が減ったのは何のため 子どもたちを変えていく学習の「質」こそ
	12	58.01	研究授業ではどう問いを育てることができたかを見てもらう
	13	61.04	私と一冊の本との出会い 高橋義徳著「土の綴り方」
雑誌名	257	保育の知恵	発行所 学習研究社
	01	S46.10	子どもとじょうずにつき合うコツ
雑誌名	258	母のくに (よいこのくに ふくる)	発行所 学習研究社
	01	S .10	特集 価値のあるものとの出会い ー子どもたちに心からの感動を与える機
雑誌名	259	児童心理	発行所 金子書房
欠	01	S33.05	生活綴方と道徳教育
	02	37.11	授業を楽しくするコツ 高学年
欠	03	39.05	学級内の問題児に対する児童相互の協力のさせ方
	04	40.02	行動の動機づけとしての価値観
	05	41.11	子どものみる楽しい家庭
	06	42.08	芸術的情操を高める学校づくり
	07	43.11	実践記録 自主性のない子の指導
	08	44.11	男の子の感情教育と女の子の感情教育
	09	45.05	教師の期待する強い子ども
欠	10	46.04	よい授業の創造を目ざして
	11	46.10	家庭学習について思うこと
	12	48.11	子どもにとっては校長とは何か
	13	49.05	ゆとりある生活を奪われた子どもたち
	14	50.05	「子どもに希望を持たせる」教育実践 「自信」を持たせる
	15	51.01	子どもは「期待」をどう受けとめているか
	16	51.06	連帯感を育てる学校行事
	17	51.08	随想 私の巡り合った一冊の本「大無量寿経」の発見
	18	51.11	シンポジウム「教え上手」の条件 「教え下手」の私の立場から
	19	53.02	「考える子ども」を育てる宿題の与え方
	20	53.07	学習指導における仲間づくり
	21	53.08	子どもの通知表に何を望むかー教師としてーやれずにおれなかった改善と期待
	22	53.12	自戒ー教え子はすべて「教え子」かー 臨時増刊
	23	55.02	励みを与える反省会のあり方
	24	57.02	教師にとって「手のやける子ども」とは 南無やんちゃ大菩薩
	25	57.12	「子どもにとっての“はげみ”」を問いなおす だれでもみんな「はげみたい」
	26	61.05	登校拒否を考える 学校に魅力を失った子どもたち
雑誌名	260	青年心理	発行所 金子書房
	01	H01.11	BOOK&BOOKS 思春期という節目 八つ塚実 著
雑誌名	261	教育展望	発行所 (財)教育調査研究所
	01	S48.01	論説 学校づくりと教師の役割
	02	50.12	教師の自己変革 亀は兎にはなれないけれど
	03	53.06	授業ー子どもと教師のふれあいーにおける「授業」の役割と限界
	04	53.12	随想 大地に立つ教育
	05	55.05	巻頭言 人間をとり戻すことが、人間を喪うことになってはならない
	06	57.07	子どもの考え方は十人十色
	07	63.03	今こそ、子どもが体で感じ、体で学びとって いのちを燃え上がらせる ような授業を求めなければならない 臨時増刊
	08	63.10	書評 東井義雄著「いのちの根を育てる学力」(鈴木喜代春)
	09	64.09	いのちの根を育てる

雑誌名	262	詩の手帳	発行所	少年写真新聞社
01	S37.01	こどもの詩をどうたかめたらよいか		
雑誌名	263	教育評論	発行所	日本教職員組合
01	S41.05	本 教育という仕事はこんなにもすばらしい仕事なんだ		
		川野理夫 著「授業で子どもをどう変えるか」		
雑誌名	264	学習研究	発行所	女子大文学部附属小学校 学習研
01	S34.02	改訂指導要領をどう受けとめるか		
雑誌名	265	学校教育	発行所	大学教育学部附属小 学校教育研
01	S41.02	学級経営者としての教師の力量		
02	44.08	論説 「学問」と「人間」の分裂		
03	45.08	論説 それぞれの本質の自覚の上に		
雑誌名	266	指導と評価	発行所	教育大学教育学部 日本教育評価研
01	S46.07	わが地方における通信簿改善の実際		
雑誌名	267	国語の教育と研究	発行所	国語の教育と研究をむすぶ会
01	S53.03	人間回復の作文教育		
雑誌名	268	教育銀河	発行所	教育銀河の会
01	S35.07	私のもとめる人間像		
雑誌名	269	教育研究 岩手	発行所	岩手県立教育センター
01	S51.08	論説 教育は本来ひとりひとりのためのものである		
雑誌名	270	教育研究	発行所	寝屋川市教育研究所
01	S50.03	子どもを変える授業の条件		
雑誌名	271	季刊 教職課程	発行所	協同出版株式会社
01	S51.06	板書の基本と生かし方		夏季号
02	51.09	授業のすすめ方(1) 授業をくふうする		秋季号
03	51.12	々 (2) 「ほんもの」の学力を育てるくふう		冬季号
04	52.04	々 (3) 子どもと教師の人間関係		春季号
05	52.06	々 (4) 子どもの思いがけない反応を生かす		夏季号
06	52.09	々 (5) 問いをもつ子を育てる授業		秋季号
07	52.12	々 (6) 「教材」をどうとらえるか		冬季号
雑誌名	272	教職課程	発行所	協同出版株式会社
01	S53.02	ほんものの学力をめざして授業をくふうしよう		
02	53.04	授業というものをどう考えるか		
03	53.06	「人間にくずはない」という確信に立ち実践を追求しよう		
雑誌名	273	学習指導研修	発行所	教育開発研究所
01	S56.06	どの子にも希望とやる気を育てる通信簿		
02	57.04	子どもと教師と教材と「天動説」の犠牲者		
03	57.05	子どもと教師と教材と忘れられない教師忘れられない授業		
04	57.06	子どもと教師と教材と教科書に出ているから教材であるのではない		
雑誌名	274	特別活動	発行所	日本文化科学社
01	S47.09	運動会と児童会活動		
02	49.11	特別活動における実践力の育成 (小学校)		
03	52.03	卒業式の演出 (小学校)		
04	56.10	提言 学校行事を問い直す		
雑誌名	275	教育心理	発行所	日本文化科学社
01	S60.12	主体的学習の進め方		34巻1号
雑誌名	276	国語の教師	発行所	タイムス
01	S64. 秋	先師に学ぶ 私を私に育ててくださった浅田正雄先生		

